

はじめに

昨年の県内における交通事故は、前年と比べ、発生件数、負傷者数は減少し、平成17年以降20年連続の減少となりましたが、死者数は令和元年以降最多の52人となりました。

松山南警察署管内の交通事故は、

- ◎ 発生件数 332件（-13件）
- ◎ 死者数 3人（-2人）
- ◎ 負傷者数 365人（-16人）

で、発生件数と負傷者数は、平成8年に松山南署が開設されて以来最少であり、皆様のお力添えをいただき推進してきた事故抑止対策に一定の成果を見ているところです。また、死者数についても、平成28年と並び過去2番目に少ない3人となりましたが、依然として3人の尊い命が失われており、より一層の充実した交通安全諸対策が望まれています。

このような状況を踏まえ、松山南交通安全協会、松山南安全運転管理者協議会、松山南地区地域交通安全活動推進委員及び松山南警察署が連携し、交通事故発生実態に基づいた広報啓発や安全教育など効果的な交通安全対策に引き続き取り組むとともに、子供や高齢者、歩行者や自転車利用者を交通事故から守る取組を推進してまいります。

悲惨な交通事故を防ぐには、県民の皆様に交通安全に関する理解と関心を深めていただくことが大切です。この資料が、悲惨な交通事故の根絶に向けた取組みの一助となることを願っております。

令和7年3月

松山南交通安全協会会長	白方 信一
松山南安全運転管理者協議会会長	和泉由紀夫
松山南地区地域交通安全活動推進委員会会長	片岡 裕喜
松山南警察署署長	武智 聖治